

8.20広島八木災害報告(第218報)

2022.7.21

梅雨明けの報道があったのに、雨模様の日が続きます。新聞では、これを“もどり梅雨”というのだそうです。

7月18日の休日は、安佐医師会の日直当番医に当たりました。当日丁度、新型コロナの患者さんが多発し始めた時期ですので、当院の当番医診療は大混乱でした。100人以上の患者さんがおいでになって、そのほとんどはコロナの検査をする必要がありました。

陽性者も多発しました。陽性者が出ると後のフォローが大変です。家族内での感染蔓延防止、職場や学校への連絡等感染予防、そして保健センターへの感染者の登録など、多くの重要な作業をすることになります。

当院の当番医の勤務体制は医師2名、看護師2名、事務職4名、その他1名で行いましたが、その日の朝8:30から昼食も食べずに終了したのは夜10時でした。

職員の皆さんご苦労様でした。

陽性者のその後のフォローが、現在も続いています。

早く、コロナの終息が来ればと願っています。

2022.7.21 11時

桑原医院 桑原正彦